

FOOD TOWN

FOOMA JAPAN

【FOOMA JAPAN特別開催】 食品ユーザー交流会 ～未来の食品工場を創る～

工場の自動化＋人が辞めない組織＋商品の売上UPの全てがここに

日時	2025年 6月 12日 (木) / 15時45分～17時30分
場所	東京ビッグサイト 会議棟1階102会議室
後援	一般社団法人日本食品機械工業会
費用	無料

先着
100名様
限定



FOOMA JAPAN 2025会期中開催決定！ ～未来の食品工場を共に創るユーザー交流会～

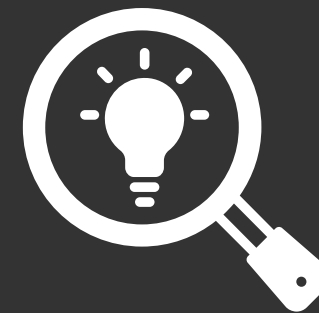
先日開催された第1回食品工場ユーザー交流会では、
現場の生の声が飛び交い、大変多くの反響をいただきました。しかしその一方で——
「予定が合わなかった」「出張でどうしても行けなかった」「現場の話を聞ける場をもっと増やしてほしい」
そんな声を多数いただいたことを受け、今回、FOOMA JAPAN 2025会期中（東京ビッグサイト）にて
第2回開催が決定！ より多くの皆さまにご参加いただけるよう、展示会の来場とセットで参加できる特別日程
で実施いたします。



主な目的



現場の課題を持ち寄り、解決策を共有する「対話の場」



自社の取り組みに活かせる他社の実践例・導入事例の発見



“未来の食品工場”を共に描く仲間と出会う

本イベントは、食品業界の成長と革新をさらに進め、次代の“食品現場”を共に作り上げることを目的としています。



プログラム・セミナー講師



南 常之 様

来賓挨拶

【会社名】株式会社なんつね
【役職】代表取締役 社長
一般社団法人日本食品機械工業会
【役職】副会長



白坂 紳滋

食品工場の自動化最先端を 動画で紹介

<15:50~16:10>
【会社名】RobotsTown 株式会社
【役職】代表取締役 社長
【経歴】2008年 江崎グリコ株式会社
2015年 B-Rサーティワンアイスクリーム
2021年 Robots Town株式会社代表取締役社長
2021年 立命館大学副事務局長
2021年 一般社団法人i-RooBO Network Forum
オープンテクノロジーセンター長



加藤 稔 様

食品工場の人材育成について

<16:10~16:30>
【会社名】くら寿司株式会社
【役職】執行役員 製造本部長兼衛生管理本部長
【経歴】2007年、くら寿司株式会社へ中途採用
東日本衛生管理部の担当者として、店舗・セントラル
キッチンの衛生管理と、商品の品質管理に従事。

その後、東西衛生管理部の責任者と、セントラルキ
ッチンのセンター長に着任。
現在は、4つのセントラルキッチンと衛生管理部の執
行役員として活躍中。



五郎丸 新治 様



売上げを上げるには コラボレーション？！

<16:30~16:50>
【会社名】GPC 株式会社
【役職】代表取締役社長
【経歴】福岡県北九州市出身
1991年：江崎グリコ中途入社（九州工場配属）
2001年：九州グリコへ転籍 品質保証室室長：グリ
コ初ISO9001認証取得
2005年：江崎グリコ製造部（大阪）へ出向：菓
子・食品企画のOEMを中心担当
2011年：九州グリコへ帰任 経営職
2014年：タイグリコへ出向 SCM本部長
洪水による赤字経営を工場CDとタイムバウンド
企画製品を開発し2年で黒字経営へと転換
2017年8月：九州グリコへ帰任・退職
2017年10月：会社起業



阿辺 一郎 様



食品企業生産性向上フォーラムの 発足や補助金等、農林水産省の 関連施策について

<16:50~17:05>
【会社名】農林水産省
【役職】大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課
原材料調達・品質管理改善室長
【経歴】1999年農林水産省入省、食料の生産・流通
政策のほか、知財、環境、国際等の業務に従事。
2024年より現職。
室内に生産性向上推進チームを設置し、チームリー
ダーを務める。



ディスカッション 「食の10年後の未来について」

<17:10~17:40>
テーブルディスカッション
《ファシリテーター》
RobotsTown 株式会社
《パネリスト》
農林水産省 阿辺様
一般社団法人日本食品機械工業会/株式会社なん
つね 南様
くら寿司株式会社 加藤様
GPC 株式会社 五郎丸様

開催レポート

■開催結果概要

本交流会は、FOOMA JAPAN開催期間中に東京ビッグサイトにて実施し、95名の皆さまにご参加いただきました。

うち 63名よりアンケートの回答をいただき、参会者の率直なご意見を集計することができました。

■参加者の業種構成（95名）

- 食品製造業：49.2%
- その他（商社・メディア・公的機関等）：28.6%
- 装置メーカー：20.6%
- 流通・販売：1.6%

食品製造業の参加が約半数を占め、現場に近い立場からの意見が多く寄せられたほか、関連領域からも幅広い参加が見られました。

■アンケート結果（63名回答）

参加者満足度は以下のとおりです。

- 大変満足：34.9%
- 満足：61.9%
- やや不満：3.2%

「大変満足」「満足」を合わせると 96%以上が肯定的な評価 となり、交流会の内容、進行、対話の質について高い評価をいただく結果となりました。

■総括

参加者からは、登壇内容の実務性や、他社との意見交換の機会を評価する声が多く寄せられました。特に、食品製造現場で抱える課題の共有や、改善・自動化に向けたヒントが得られたとの意見が多数見られ、本交流会が業種横断のネットワーク形成に寄与したものと考えられます。





Photo

